

2000年3月17日

第14号

たんぽぽ通信

■発行 社会福祉法人 神東会
特別養護老人ホームたんぽぽ苑

岐阜県吉城郡神岡町大字東町690番地の1
TEL (0578) 2-6500 FAX (0578) 2-6531



表紙画 勘田 延一さん (93)
(たんぽぽ苑入所者)

ホームヘルパーはどんな仕事を
するか知って見えますか、お年寄りの世話をされる
方でしょう、ここまでは大抵
の人が知って見えます。

さて具体的に食事の準備・
掃除・洗濯はやってもらえる
のか、それから買い物・病院
への付添い・入浴介助・おむ
つ交換等々はどうなるのか、
お金はどの程度必要なのか、
いよいよ頼もうとするとこ
うした素朴な疑問が数多くある
と思います、今該当する家庭
には調査員が訪問されていま
すので何でも聞いて下さい。

これからは在宅介護が中心
となりヘルパーを利用される
方が多くなるはずですが、家
庭に介護する人がいると外か
らのサービスを受け入れるに
は一大決心が必要だと思いま
す、家庭の息抜きや無理がた
たって病気になるない為にも
是非ヘルパー利用を考えて下
さい、訪問の終わった方や疑
問のある方は「在宅介護支援
センター(たんぽぽ苑内)」
へ連絡して下さい。担当の介
護支援専門員がご相談に応じ
ます。

平成十一年十一月から平成十二年三月までの行事

平成十一年十二月十九日

餅つき大会

餅つき大会の前には、みんなが歌を歌い、餅つきでは楽しい雰囲気でも盛り上がりました。

男の方は力強く杵を持ち上げ、勇ましくお餅をつき男らしいところをみんなに見せていました。

女の方も男の方に負けないくらい勇ましくお餅をついてみえました。

花餅作りでは、小さくちぎった紅白のお餅をもらい、



一生懸命枝につけてみえました。立派な花餅ができました。これでゆつくりお正月を迎えられます。



平成十一年十二月二十五日
クリスマス会・忘年会

毎年クリスマス会は午前中に行い、そのときプレゼントを入所者の方々に配っていました。

今年は何年とは違ったことをしようということ、クリスマス会も忘年会も午

後に行なうことにしました。職員全員が仮装を

クリスマス



して会に参加し、入所者のみなさんはその装いを見て喜んで見えました。

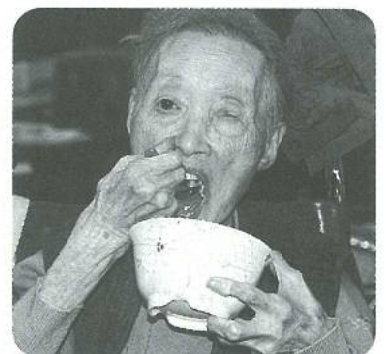
『きよしこの夜』を入所者のみなさんと一緒に合唱し、その後食事会(忘年会)を行ないました。



今回のプレゼント配りは簡単なビンゴゲームをして、

ビンゴになった方からプレゼントをもらうようにしました。なかなかマスが揃わない方やすぐにマスが揃い『ビンゴ』と言う方もみえましたがそれぞれとても楽しそうにゲームをしていました。

もらったプレゼントを開け喜んで見える入所者のみなさんの顔がとても印象的でした。



今回新しい試みだったので、喜んでもらえるかどうか不安もありましたが、こうやって入所者のみなさんの笑顔が見られ本当に良かったと思います。これから新しいことに取り組んでいき入所者のみなさんに喜んで頂ければいいと思います。



寒気も

しだいに緩み

春は足早で

やっつけてきます

元旦

毎年思うことですが、年の暮れには一年の早さを感じさせられ、新しい年を迎えると一つの区切りとしてまた一年がんばろうと思うものです。

さて今年は何年になく雪が少ない年明けとなりましたが寒さは変わらず肌を刺す毎日です。

そんな寒い中でしたが一月二日には、少数の入所者が近くの神社（白山神社）へ参拝に行きました。

雪が少なかったおかげで神社の境内の上まで行くことができお参りすることができました。長い人生を歩んできた入所者の方々は何を祈願されたのでしょうか？

『今年も良い年でありますように』

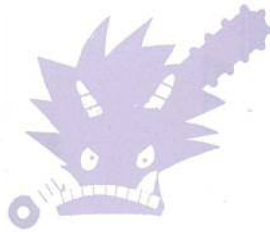
平成十二年二月二日

節分祭

入所者の方による元気な声がけ「鬼は外、福は内」により節分祭が始まりました。

鬼が現れると、もっている豆を勢い良く投げている方々の中には美味しそうに見えたのか豆を口に入れていた方もみえました。みなさん元気よく豆まきをして頂いたおかげで鬼を退治することができました。

これでたんぼぼ苑に福が来てくれることでしょう。



平成十二年三月一日

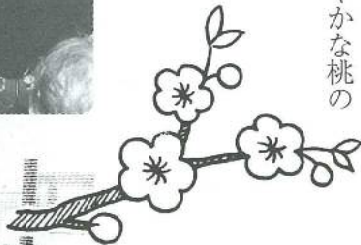
桃の節句

職員による大正琴の演奏を行いました。

桃の節句にちなんで

曲をきれいな音色で奏でると手をたたく方や音色に合わせて口ずさむ方もみえ大変喜んで頂きました。

最後に全員でひな祭りの歌を歌い、とても和やかな桃の節句となりました。



今日は楽しいひな祭り



ボランティア活動



神岡少年少女合唱団



東小学校2年生児童



日赤奉仕団 (寺林分団)



手品ボランティア
平井さん 他



西川花清会

今回もたくさんのボランティアの方々にご協力頂きました。

毎回すべてのボランティアの方々を紹介できないことが非常に残念です。これからも少しずつですが、紹介していきたいと思っています。

こういったボランティアの方々の善意なる活動によりたんぽぽ苑は支えられていることに感謝し、皆様方のご支援にお応えできるようになりたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いします。

デイサービス・在宅介護支援センターへようこそ

第五回家族介護者教室

平成十二年二月十四日(月)

第五回目のテーマは、『利用者とのふれあい』と題し、まず最初に食事介助での注意事項や介助の工夫などについて講座を行いました。

例えば「バスタオルを肩から掛け、タオルがずり落ちないように洗濯ばさみで止めれば介護用品のエプロンの代わりになる」というような家庭で簡単にできる工夫を説明しました。

また、食事作りは介護者にとって負担になる部分であり、その負担を少しでも減らして頂く為に、一週間に一度くらいはお店で売っている物で簡単にできるレトルト食品や離乳食(嘔吐することが困難な方)などにして作る負担を減らして頂くというような説明をしました。後半の部では、家族の方々に利用者の人気メニューのおやつ(五平餅、フルーチェ、ホットケーキ)を作って頂きました。この三

品はとてもお手軽に作れます。

介護者の中には、小さなお子さんがいない家庭もあり、なかなかおやつを作る機会がない為、今回の体験もとても好評でした。

利用者の方々も人気のメニューのおやつが三品もあり自分の好きなものを選んで食べれる為たいへん喜んでみえました。

上村公民館出張介護講座

平成十二年一月十五日

ひさしぶりの大雪と、よく凍みた夜にもかかわらず多数の参加があり、和気あいあいと講座が始まりました。

まず最初に職員によるデモンストレーションを見て頂き、その後、ベッド、和布団での左右の体位移動、寝返り、起上がり、安楽な体位の取り方、シーツの交換等を体験されました。

体の大きい方の移動方法としてバスタオルを使うと



聞き感心される方や、和布団での介護は大変だという声が聞かれました。また『今は必要なくても、少しでもこういったコツを知っておくと必要になったとき役立つ』といった感想も頂き大変嬉しく思いました。

これからも皆様方に少しでもお役に立てるような介護講座をたくさん設けられればと思っております。

山之村保育園児交流会

平成十一年十二月三日

園児達は劇や太鼓や踊りをとても元気に披露してくれましたし、お母さん達も子供に負けないくらい上手な踊りを披露して下さいました。利用者の方々も子供達の姿にとっても喜んでみえました。

介護の相談なら

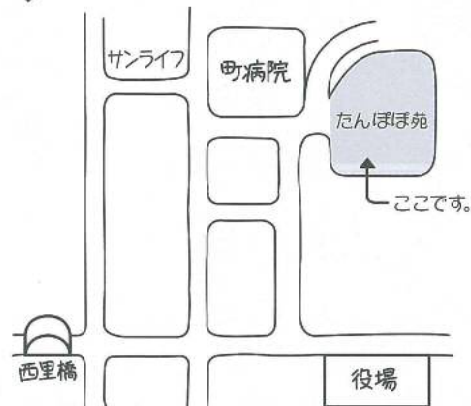
在宅介護支援センターへ

こんなとき

- 結婚式の間、おじいちゃんのお世話は?
- 家族だけではお風呂に入れられないんだけど?
- 誰か、オムツの替え方を教えてくれないかしら?
- 廊下に手すりをつけたいんだけど?
- 昼間お世話してくれるところはないかしら?
- ベッドが必要なんだけど?
- なにか良い寝巻きはないかしら?

などなど、どんな相談でも受け付けます。

相談は無料、秘密は厳守します。



☎ 2-6541
BBB21AAJ@wamnet.wam.go.jp

「たんぽぽ苑」運営基金・物品篤志寄付

平成十一年十二月から平成十二年三月までに次の方々から「たんぽぽ苑」へ多額のご寄付が寄せられました。寄付金は、たんぽぽ苑の大切な財源として、又、物品は入所者の方々に有効に使用させて頂きます。心からお礼申し上げます。
(敬称略)

《寄付金》

合計八三九、〇三六円

篤志寄付

- ▽ 森田千代 (西里)
- ▽ 内城やゑ (花園)
- ▽ 中村信平 (大島)
- ▽ 斉藤はな (白山)
- ▽ 笹井一男 (下之本)
- ▽ 鈴木由美子 (弥生)
- ▽ 日出嶋耕造 (朝浦)
- ▽ 加藤登 (下今)
- ▽ 熊崎しづ子 (朝日町)
- ▽ 田家則子 (玉川)
- ▽ 岩野由夫 (東雲)

- ▽ 溝口はな (館野町)
- ▽ 森川幸雄 (山田)
- ▽ 飛躍会
- ▽ 上宝村連合婦人会
- ▽ JAひだ上宝地区女性部
- ▽ みふみ会
- ▽ 下大洞千鶴子 (朝日町)
- ▽ 森本美代 (本町三)
- ▽ 中田りつ (幸土)
- ▽ 神岡中学校生徒会
- ▽ 黒川修三 (旭ヶ丘)
- ▽ NTT労働組合岐阜県支部
部高山分会分会長
塩谷齊
- (高山市)
- ▽ 岐阜県職員組合飛驒支部
支部長
井之口忠彦 (高山市)
- ▽ JAひだ職員組合高原支部
- 部
- ▽ 和仁秀夫 (弥生町)
- ▽ 神岡町役場農林課一同
- ▽ 道上シズ (館野町)
- ▽ 上田晃生 (殿)
- ▽ 柿下尚 (藤橋三)
- ▽ 三浦満 (栄町)

歳末義援金

- ▽ 上宝村社会福祉協議会
- ▽ 宮川村社会福祉協議会
- ▽ 久々野町社会福祉協議会
- ▽ 共同募金会久々野会

《物品寄付》

- ▽ 東町老人クラブ
- ▽ 森本美代 (本町)
- ▽ 下裏 貢賢 (下山田)
- ▽ 小林賢平 (東町)
- ▽ 谷口恵美子 (末広)
- ▽ 和仁秀夫 (弥生町)
- ▽ 日出嶋武夫 (西里)
- ▽ 黒川修三 (旭ヶ丘)
- ▽ 谷川かこ (弥生町)
- ▽ 大上晃 (殿本町)
- ▽ 高森キクエ (殿)
- ▽ 新林まさ子 (東雲)
- ▽ ひまわり会
- ▽ 小瀬正男
- ▽ 山田光枝 (丸山)
- ▽ 金川しげ子 (緑ヶ丘)
- ▽ 井上道子 (緑ヶ丘)

たんぽぽ苑職員接遇研修

平成十二年二月二十四日、二月二十九日の二日間、来る四月一日介護保険制度開始に向け、職員全体の質の向上と当苑に利用して頂く方々へより良いサービスを提供するために職員接遇研修が必要であると考え、

講師として高山短期大学商経学科教授野添雅義さんをお招きしました。

一日目は挨拶での声の出し方、礼の仕方、相手に対しての姿勢、目線等について、二日目は歩き方、身だしなみ、お茶入れのマナー等についてお話や実演、ビデオを使って研修して頂きました。

なかなか最初からうまくはいかないと思いますが、利用して下さる方々が気持ちよくサービスを受けていただき、何度でも利用していただけるような環境ができたらと思っています。

職員接遇研修



メールアドレスができました!!

- 特養たんぽぽ BBB21AAK@wamnet.wam.go.jp
- サービス BBB21AAD@wamnet.wam.go.jp
- 在宅介護支援 BBB21AAJ@wamnet.wam.go.jp

インターネットのメールにて介護方法やご老人に関する質問等に、たんぽぽ苑の専門家がお答えします。その場合上記あてにメールを送って下さい。
また、たんぽぽ苑への意見や苦情も承ります。

